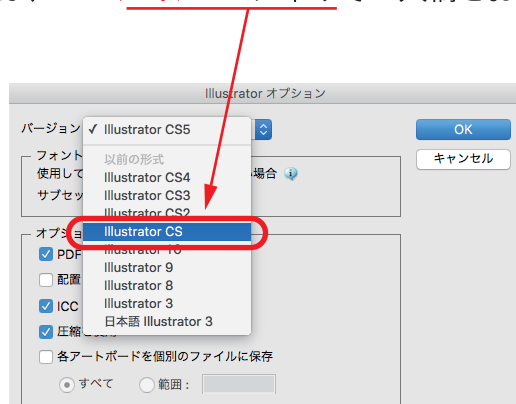


ダイレクトプリント版下データ作成ルール

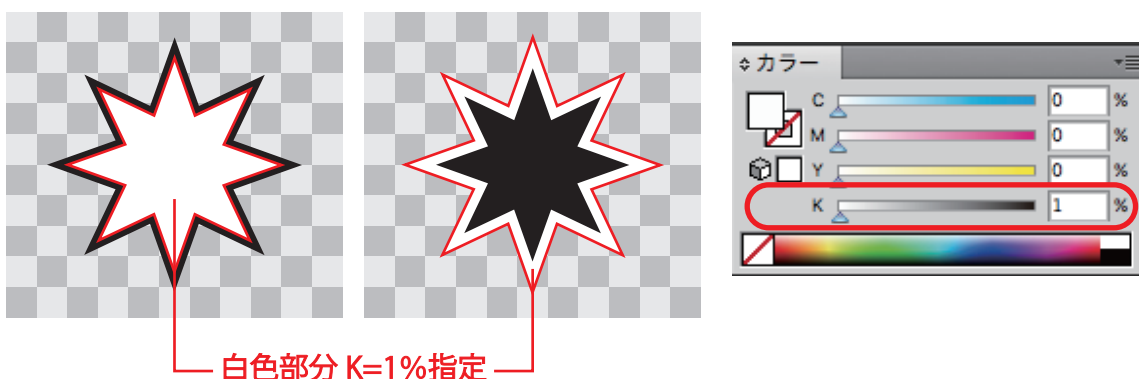
基本カラーデータ作成

- ・ カラー設定はCMYKで作成して下さい。
- ・ 文字は全てアウトライン化をして下さい。
- ・ 名入れ範囲図の外形線はそのまま残してご使用下さい。新規にカラーデータのレイヤーを作成して下さい。
- ・ ガイド枠の内側が基本印刷可能範囲です。文字内容は必ずガイド枠内に収めて下さい。
全面印刷をご希望の場合は、塗り足し（**外形の外側3mm**）の作成が必要です。（別紙参照）
- ・ イラストレーターのバージョンは、**バージョンCS1**に下げてご入稿をお願い致します。



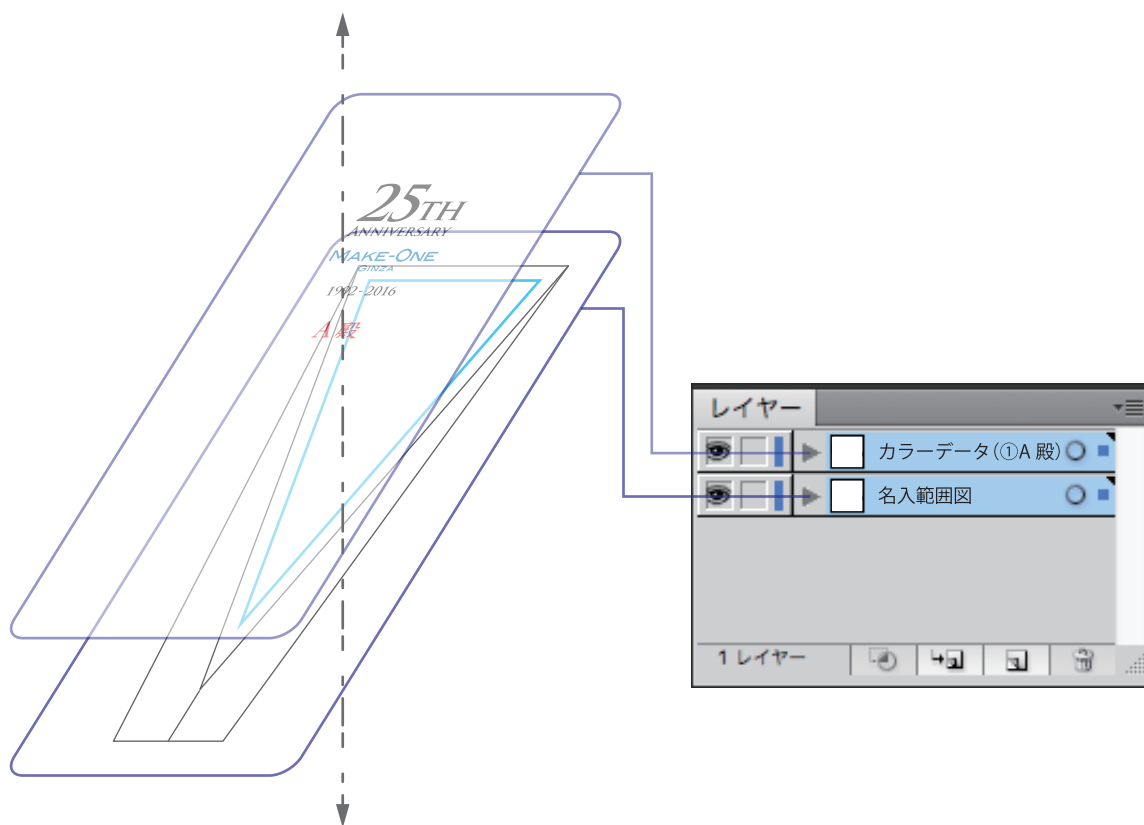
白色を印刷したい場合

- ・ 白色の印刷をご希望の場合は、**K=1%**の色指定でデータを作成して下さい。



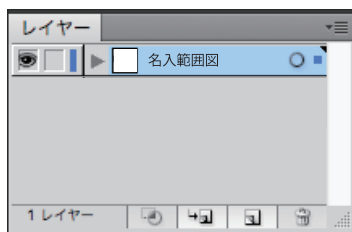
カラーデータの作成

- ・名入れ範囲図の外形線はそのまま残してご使用下さい。新規にカラーデータのレイヤーを作成して下さい。
- ・名入れ範囲図の外形線とガイドは消さない様にご注意下さい。
- ・ガイド枠の内側が基本印刷可能範囲です。文字内容は必ずガイド枠内に収めて下さい。

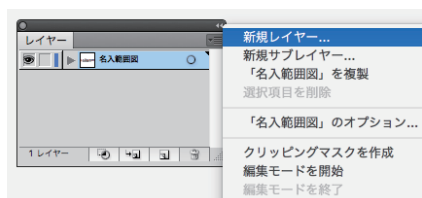


[新規レイヤーの作り方]

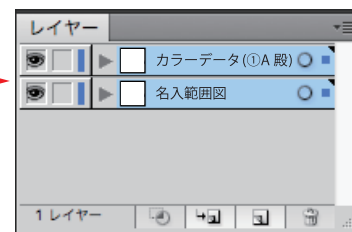
1.名入範囲図レイヤーから新規レイヤーを作る



2.レイヤーのオプションより新規レイヤーを選択

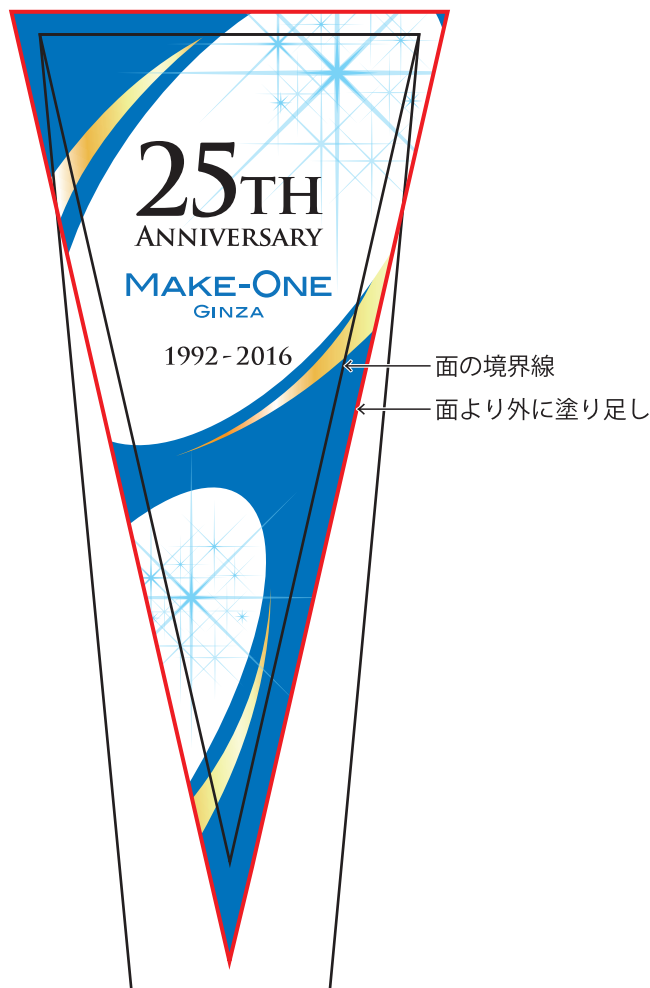


3.新規作成したレイヤーに
カラーデータと名前を付ける



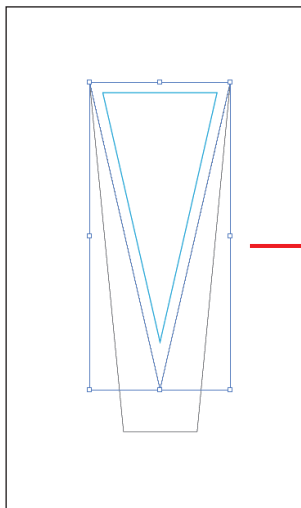
全面印刷をしたい場合

- きわまで印刷をご希望される場合は、塗り足し「**外形の外側へ3mm**」の作成が必要です。

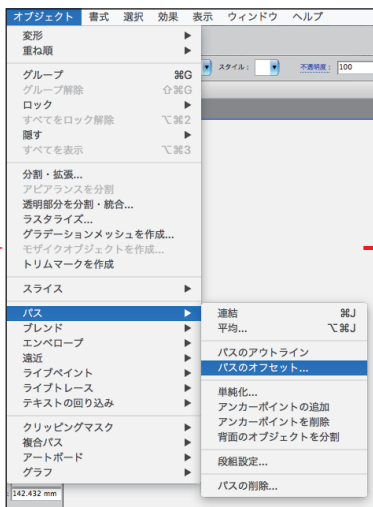


[塗り足し範囲の作り方]

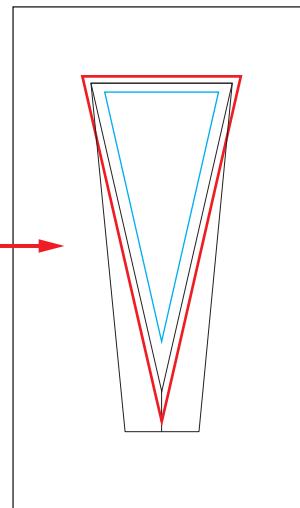
1. 外形線を選択



2. パスのオフセットで外形線を「3mm」大きくして下さい。



3. 「3mm」大きくした範囲の中に、レイアウトをして下さい。

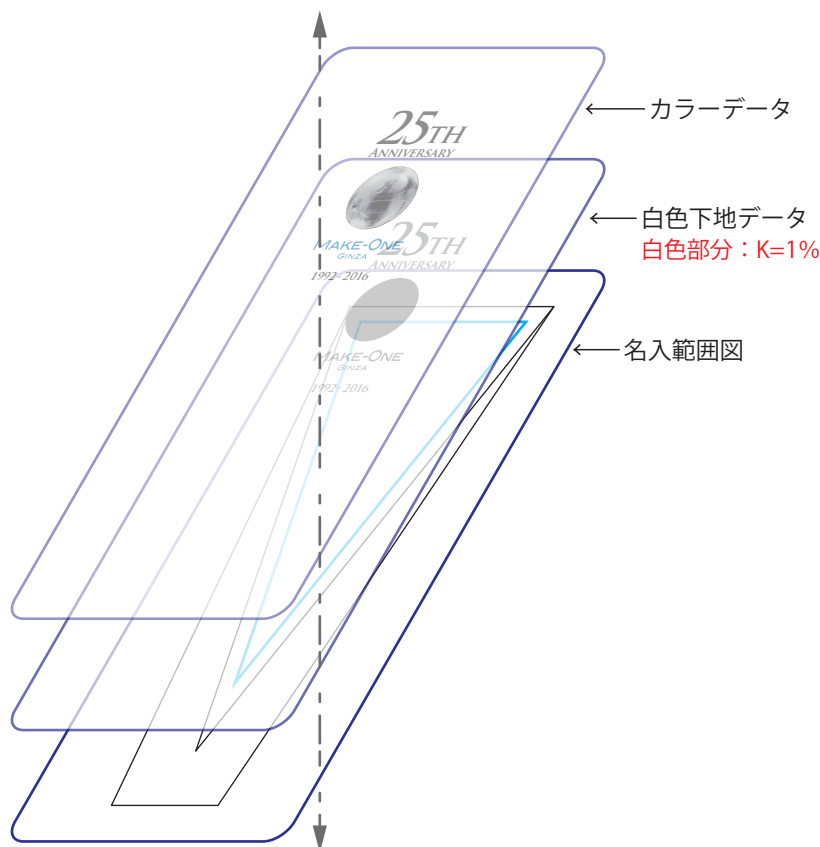


ダイレクトプリント版下データ作成ルール

白色下地がある場合（オプション）

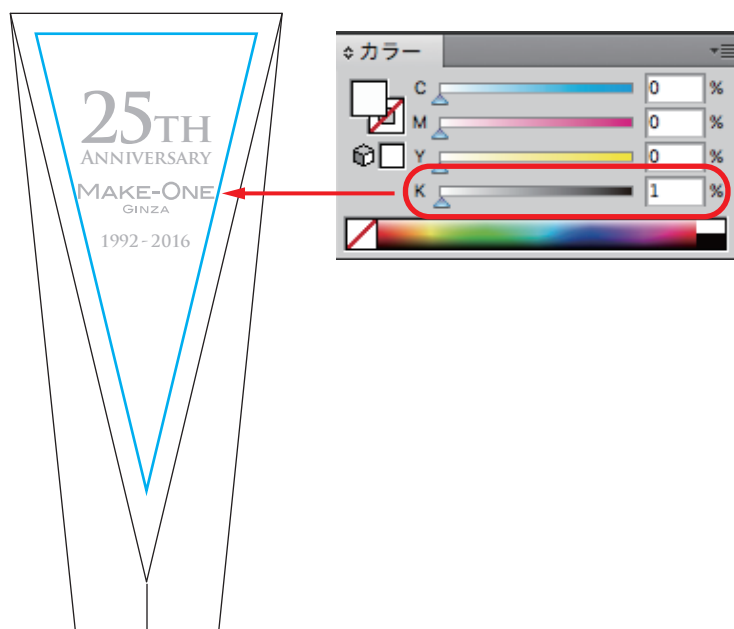
- ・カラー印刷の下に白色下地の印刷をご希望される場合は、対象のカラーデータと同じ位置、同じ大きさで、白色データの作成をお願い致します。

例) 文字・地球画像・ロゴ部分それぞれに白下地を塗る場合



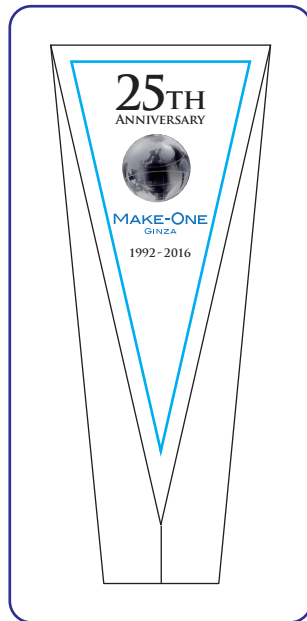
注意

- ・白色の部分は必ずK=1%に設定して下さい。その他の%だと白色に印刷されません。

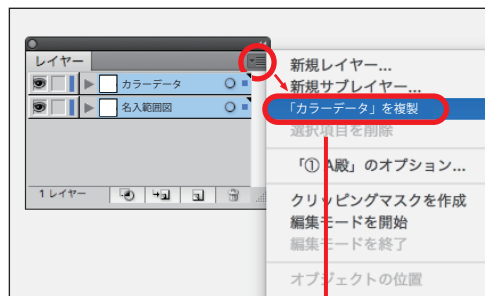


- ・カラー印刷の下に白色下地の印刷をご希望される場合は、レイヤーを複製して増やして下さい。

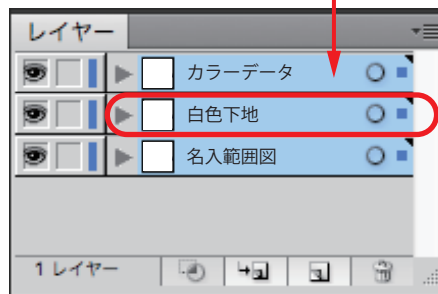
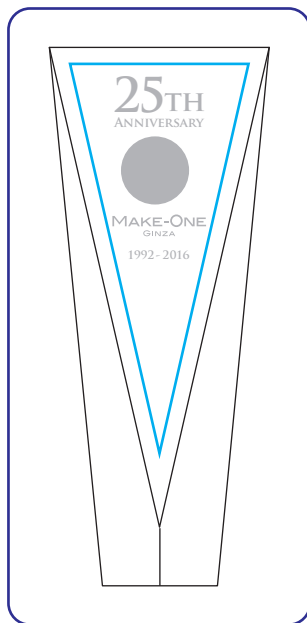
カラーデータ



- ・レイヤーのサブメニューより「複製」を選択してレイヤーをコピーして下さい。



白下地データ



白色の部分は必ずK=1%に設定して下さい。